

特別開催

地震・洪水・・・災害発生時への備えは大丈夫ですか!?

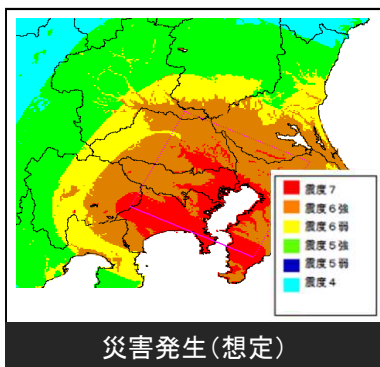
「大規模地震対応模擬訓練」のご案内

【埼玉BCM訓練センター】

埼玉BCM訓練センターがご提供する 大規模地震対応模擬訓練

本訓練プログラムは、これまでに様々な業種のお客様を対象に実践してきた訓練ノウハウを基に設計した模擬訓練です。時々刻々と変化していく被災状況をリアルタイムで再現し、参加者の情報整理、判断力等といった危機対応に不可欠な要素をご体感いただけます。

負傷者の発生や設備被害等といった人的・物的被害への対応に加えて、取引先からの被害報告や顧客からの要求等、実際に起こりうる事業継続に関するシナリオも盛り込まれていますので、事業継続の目的や重要性等をわかりやすく理解できる内容になっています。



【本訓練の特徴】

参加者は与えられた状況設定と役割を理解し、時々刻々と提示される課題を机上で対応していく訓練手法です。

- 欧米で一般的に行われている災害対応訓練手法（モックディザスターエクササイズ）を採用
- 東日本大震災、節電対応等、事業への影響を踏まえたリアルな状況設定

開催日程 受講案内

【特別開催】2018年 8月30日（木）13:30~17:00

◎お申込みは弊社ホームページのお申込みページからお願い致します。
<http://www.ags-sa.co.jp/saitama-bcmtc/>

【主催】AGS株式会社

【後援】株式会社埼玉りそな銀行

一般社団法人 埼玉県経営者協会



【開催場所】：埼玉BCM訓練センター
埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
(AGSビル内)

【定員】：40名（先着順）

【参加費】：無料

大規模地震対応模擬訓練の活用シーン

本訓練プログラムは、対策本部員だけでなく、様々な立場や役割の従業員向けにご活用いただけます。

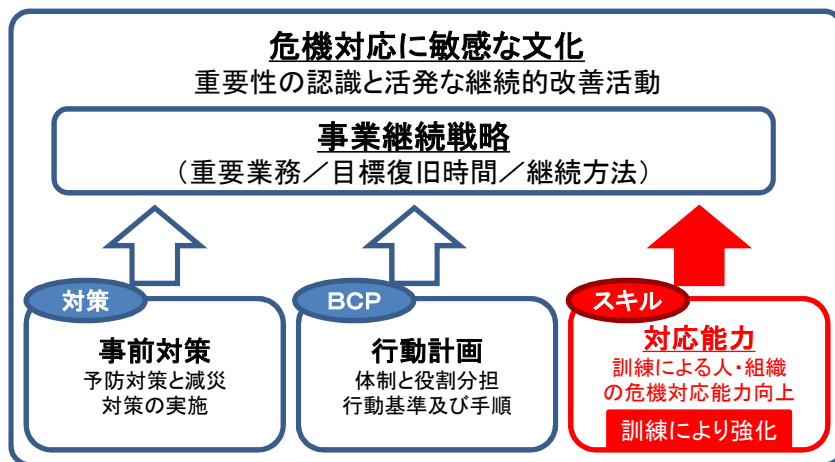
- ① 経営者や対策本部員に気付きを与えて、BCMの取り組み促進やBCPの見直しに繋げたい
- ② 対策本部員以外の従業員の対応能力を向上させたい
- ③ 対策本部員に役割分担や情報整理の重要性や必要性を理解してもらいたい など。

東日本大震災の教訓

これまでの想定を大きく超え、未曾有の事態を招いた東日本大震災から、どのような詳細な行動計画を作っている、またどんなに事前の対策を実施している、それを使いこなす人の対応能力（スキル）がもっとも重要との教訓を得ました。

不測の事態に求められる人材には、主に以下の3つのスキルが求められます。

- ◆ 災害発生後、時間経過とともに何が起ころかを具体的にイメージできるイメージネーション能力
- ◆ 情報が不足している時、あるいは情報が集中している時において、状況を分析・判断し理解する能力
- ◆ 自ら災害に関する知識を有機的に結合し、状況に応じて最適な判断を行い迅速に行動する能力



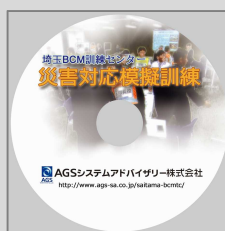
これらのスキルは、被災を想定した訓練を繰り返し行うことにより、強化することができます。

「埼玉BCM訓練センター」のご紹介

AGSグループのAGSシステムアドバイザー株式会社は、2014年に「埼玉BCM訓練センター」を開設し、様々な訓練や演習を開催しております。



「埼玉BCM訓練センター」の訓練会場



「埼玉BCM訓練センター」で開催中の「大規模地震対応模擬訓練」をご紹介します。ご希望の方はお問合せ先、または「AGSシステムアドバイザー株式会社」までお申し付け下さい。

AGSグループ
AGS AGSシステムアドバイザー株式会社
System Advisory Co., Ltd.

【本社】 URL: <http://www.ags-sa.co.jp/>
〒330-0075
埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11 さくら浦和ビル
TEL: 048-825-6039 FAX: 048-825-6008
【埼玉BCM訓練センター】
TEL: 048-825-6563
e-mail: asa-bcm.ml@ags.co.jp



お問い合わせ先

※ 本パンフレット記載の内容は、2018年7月現在のものです。
※ 本パンフレット記載の内容は、その後の改良等により、予告なく変更することがあります。